

学校だより

【第1号】令和4年4月20日発行

＜群馬県立しろがね特別支援学校通信＞



みんなの笑顔が輝く学校

群馬県立しろがね特別支援学校 校長 清田 和泉

昨年度に引き続き、校長としてお世話になります清田和泉（きよたいずみ）と申します。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

中学部・高等部に29名の新入生を迎え、全校生徒78名で、令和4年度がさわやかにスタートしました。皆さん、御入学、御進級、おめでとうございます。

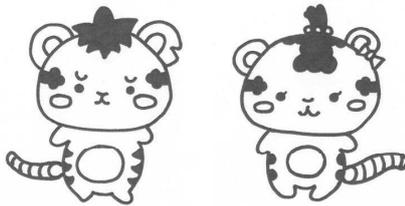
高等部の人数が増えましたので、パソコン室を教室にしたり小学部棟を高等部生の教室にしたりするなど、少しでも生徒の皆さんが落ち着いて生活できるよう、昨年度までとは異なる教室の使い方を始めました。新学期が始まってから、新しい教室で、新しい先生方と、落ち着いて日々の学習や生活をする様子が見られており、とてもうれしく思っております。

1学期の始業式で、生徒の皆さんに「みんなの笑顔が輝く学校にしましょう」という話をしました。また、入学式では「笑顔で人に接し、お友達をたくさんつくってください」という話をしました。どちらにも本校の校訓である「笑顔」が入っています。

「みんなの笑顔が輝く学校」。

生徒たちも、保護者の皆様も、学園職員の方々も、教職員も、本校に関わるすべての皆様が、お互いを思いやりながら、明るく笑顔で過ごせたら、こんなに素晴らしいことはありません。

皆様のお力でみんなの笑顔が輝く学校となるよう、今年度も、様々な面での御理解、御協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



～入学おめでとうございます～

令和4年度の入学式が、4月8日金曜日に、体育館において行われました。

新入学生は、中学部1名、高等部28名です。自分の名前を呼ばれると、皆ははっきりと返事をして立ち上がり、胸を張って起立していました。高等部代表の生徒が「誓いの言葉」をしっかりと述べ、とても頼もしく思われました。

ようこそ「しろがね」へ。

